

平成 14 年 8 月

お客様各位

社団法人 日本火災報知機工業会



自動火災報知設備・総合操作盤の適正な維持管理について  
（「寿命部品」 定期交換のすすめ）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

自動火災報知設備・総合操作盤（以下「自動火災報知設備等」という）の維持管理につきましては、平素から特段のご配慮をされておられることと推察いたします。自動火災報知設備等は火災から人命及び財産を守る重要な消防用設備等の一つであり、多くの建物に設置され、皆様の安全を常に守っています。

自動火災報知設備等の機能を適正に維持するには、消防法で定める定期点検の他、修復（修理・交換）、あるいは更新が必要です。自動火災報知設備等には電池、スイッチング電源など寿命のある部品も使用していますが、定期的に修復・更新を行うことは少なく、故障が発生した時点で電気部品・ユニットの修復を行っているのが現状です。

自動火災報知設備等に使用している電気部品・ユニットは、一般の電気機器と同様に設置後の時間経過とともに劣化・磨耗していきます。劣化・磨耗の期間が短い部品について、部品業界・部品メーカーは寿命年数や交換時期を定めており、ここでは寿命年数が約 3～6 年の部品を「寿命部品」と呼びます。自動火災報知設備等を更新時期まで適正な状態に維持管理していただくためには、故障が発生した時点ではなく、予防保全の観点から定期的に「寿命部品」の交換を行うことが必要です。

今般、（社）日本火災報知機工業会では部品業界の寿命年数をもとに、定期交換推奨年数を裏面のように決めました。「寿命部品」の交換は自動火災報知設備等の適正な維持管理に必要な事項であることをご理解頂き、維持管理計画に組み込んで頂きますようお願い申し上げます。

敬具

自動火災報知設備等に使用する寿命部品の定期交換推奨年数一覧表

電気部品・ユニット	定期交換推奨年数
スイッチング電源	5年
無停電電源装置（UPS）本体	6年
ニッケルカドミウム蓄電池	5年
シール鉛蓄電池（UPS用を含む）	3年
CRTディスプレイ	4年
LCD（液晶）ディスプレイ	5年
プラズマディスプレイ	5年
ELディスプレイ	5年
ハードディスク	4年
フロッピーディスクドライブ	5年
冷却ファン（UPS用を含む）	3年
プリンター	5年

- 注1 定期交換推奨年数はこの間の電気部品・ユニット、および自動火災報知設備等の機能・性能を保証するものではありません。
- 注2 定期交換推奨年数は取扱説明書どおりに使用し、良好な環境で使用した場合です。
- 注3 寿命部品以外の電気部品・ユニットについても経年変化により劣化、故障は発生します。
- 注4 寿命部品の修復を行う時は、取付け方法、設定方法などが自動火災報知設備等により指定のある場合がありますので、詳細は防災機器メーカーにお問い合わせ願います。
- 注5 電気部品・ユニットの一部のものは仕様の違いにより、定期交換推奨年数が異なる場合がありますので、詳細は防災機器メーカーにお問い合わせ願います。
- 注6 自動火災報知設備等は設置後年数が経つと、部品の生産中止が多くなり、定期交換推奨部品を含めた電気・電子部品の供給ができなくなることがあります。この場合は自動火災報知設備等の更新（リニューアル）が必要となります。
- 注7 自動火災報知設備の更新時期については、（社）日本火災報知機工業会発行の資料「既設の自動火災報知設備機器の更新について」をご参照願います。
- 注8 自動火災報知設備等以外の消防用設備等についても、上記寿命部品を使用している場合は、定期交換をおすすめします。

社団法人 日本火災報知機工業会 会員会社名